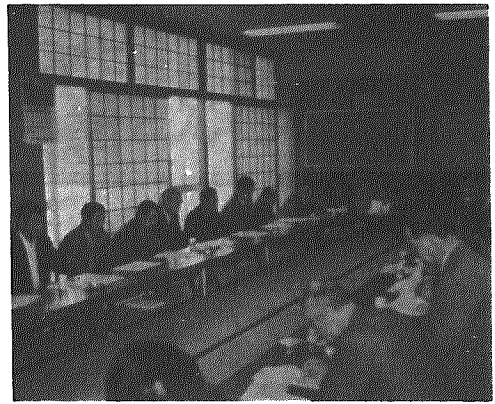


村政の推進役 嘱託員(区長)決る



昭和五十九年度の嘱託員会議が五月二十五日公民館で開かれ、村から当年度予算や重点施策などを説明する一方、円滑な事業推進の協力を要請しました。

嘱託員会議には、浅見村長をはじめ、各課長らが出席、村から昭和五十九年度一般会計予算の概要、役場機構、各課業務の依頼事項、村政懇談会の開催などについて説明されたほか、嘱託員からの要望事項を受けました。

この会議で、村から連合区長の選出要請がされましたが、嘱託員側から連合区長の必要性はないとして、選出されませんでした。

春の「行政相談」週間 5月13日～19日

役場が行う仕事について、納得できない、処理がまちが

行政相談員は佐藤作太郎さん(横越下)
お気軽にご相談ください。

っている、遅い、不親切な扱いを受けた、などというようなことはありませんか。

このような住民の皆さんの行政に対する苦情や要望などを聞いて、一つひとつ問題を解決を図るとともに、それらを行政運営の改善に反映させる——これが行政相談です。

わたしたちが行政に対する苦情を申し出る際、身近な「窓口」になってくれるのが「行政相談員」です。この委員は、行政管理庁長官が特別に願った、民間の有識者で、横越村では、佐藤作太郎さん(横越下・電話三三一九)がこの行政相談員となっていて、すのでお気軽にご相談ください。

交通事故の被害者のために

No.1

被害の状況にもよりますが、できる限り事故のすぐあとに記憶の薄れぬうちに自分でも現場の見取図をとることが大切です。写真がとれば、なお結構です。

●後日の証人を確保する
もし、通行人や事故現場の近所の人など、目撃者がある場合は、その人の証言をメモし、またできるだけ住所・氏名も聞き、後日必要ならば証人になってくれるようにたのんでおくことも必要です。

●相手を十分に確認する
車の登録番号はもちろん、運転免許証により加害者の住所・氏名・年齢を確かめるほか、その勤め先と雇主(個人または会社)とその責任者(の住所・氏名もハッキリ確認しておく)ことが大切です。

●かならず医師の診断を受ける
たいしたことはないと思っても、かならず医師にみてもらいましょう。あとで意外に重傷であることがわかったり急に重態になるといった例も少なくないので、加害者側の責任のなれを防ぐうえでも大切です。

事故にあったらどうするか?

状況・相手を確認し、証拠をかためる

事故にあったらどうするか? 状況・相手を確認し、証拠をかためる

昭和59年度嘱託員(区長)名簿

地区	氏名	世帯数	人口
横越	坂井 新一	126	638
	○佐藤 豊次	288	1,240
	坂井 幸雄	168	718
	川根谷内 佐久間達夫	212	888
沢海	仁多見利衛	105	480
	坂井 四雄	104	472
	○田中 長平	84	409
	藤田 元一	33	161
木津	○佐藤千代志	55	276
	伊藤 彦一	95	454
	今井 朝一	92	404
	古沢 武夫	59	275
二本木	佐藤 惇	190	760
	○村木 正典	76	80
	○長瀬 一夫	51	245
	○小出 幸雄	80	412
小杉	長谷川正廣	60	304
	小林要四次	61	289
	岩田 精二	48	244
	岩田 精二	31	150
計		2,018	8,899

○は代表区長

5月保健衛生業務予定

日	時間	内容	対象者	会場	対象
14	午後1:30～2:30	ツベルクリン反応検査	58.2.1～59.1.31 生れ	横越村公民館	全村
15	午前9:00～12:00	離乳食講習会	58年12月、59年1月生れ	"	"
16	午後1:30～2:30	ツベルクリン判定及びBCG	58.2.1～56.1.31 生れ	"	"
21	午後1:30	乳児検診	58年5月、10月、59年2月生れ	"	"
23	午後1:30～2:30	三種混合第1期	56.10.1～57.3.31 生れ	"	"
30	午後1:30	1才6ヵ月検診	57年9月、10月、11月生れ	"	"

米飯の重要性を見直す

望ましい日本型食生活をめざして

△アメリカで見直される日本型食生活▽

ここ数年、肥満による糖尿病や心臓病など、成人病の増加に悩むアメリカで、米を中心とする日本人の食生活に大きな関心が集まっています。栄養的に望ましい食生活の条件として第一に挙げられる

病の増加を招いていると、米上院栄養所要量特別委員会は一九七七年、「アメリカの食事目標」を発表、国あげて成人病の予防に乗り出したのである。

△理想的な栄養バランス▽

ところで、わたしたち日本人の食生活はどうかといま

日本型食生活か

①一人一日当たりの熱量は約二五〇〇キロカロリーで、日本人の体位や、生活に合った栄養量であること。

②タンパク質、脂肪、炭水化物の三大栄養素の摂取割合は、それぞれ一三%、二六%、六一%と適切なバランスを保っていること。

③タンパク質の中の植物性と動物性の比率は五二%と四八%で、ほぼバランスがとれていること。さらに、動物性タンパク質

お年寄りとの健康 No.10

老年期は「余生」ではない。いまや「人生八十年」の時代です。老年期はもはや余生ではなく、第二の人生といいたほうがよりふさわしいでしょう。

生きがいをもっている人は年をとらない——これは事実のようです。

「熟年の悲劇」をさけるために

こうして「熟年の悲劇」を避けるには、夫も妻も、何か第二の人生の目的をもっていることが好ましいのです。しかし、急に「さあ、何か探そう」といってもそう簡単に見つかるものではありません。

若いうちから積極的に社会とかかわりをもったり、あるいは趣味に親しんだりするのは、熟年になってからの夫婦

心を通う会話を
老年になればなるほど、配偶者の存在は、その重みを増してきます。お互いに寄りかかりあい、いたわりあう老夫婦ほど、はた目に美しいものはありません。

若いころから、夫は仕事をし、妻は子供の世話だけ——夫婦の対話は、子供を仲立ちとした時のみ成立するという状態を続けていると、自然の夫婦関係を取り戻すのに苦労するでしょう。やはり、若いうちから、心を通った会話のできる習慣と互いに思いやるやさしさを身につけておくことが大切です。

職場や家業の第一線を退いたり、子供を世話する対象を失ったりして、毎日の生活ですることがないと、心のなかに、ホッカリと穴のあいたような状態が生まれます。この状態がずっと続けば、

これは、いままでも、子供への関心から妻、夫への関心に自然と向けられるようになり、いままでも何とも感じなかった態度や言動が気にかかってくるようになり、だんだんと夫婦の間に溝ができてきた結果といわれています。

つかるものではありません。ですから、できれば四十代のうちから探しておくといひしょう。

若いうちから積極的に社会とかかわりをもったり、あるいは趣味に親しんだりするのは、熟年になってからの夫婦

のうちに畜産物と水産物の比率も、ほぼ半々になっていること。

このような栄養水準とバランスは、米、野菜、魚、大豆を中心とした伝統的な食事パターンに、小麦や畜産物、油脂、果物などが豊富に加わってできたものなのです。

現在の日本人の平均的な食生活は、いわば「日本型食生活」ともいべき独自のパターンを形づくっています。

△米中心の食生活の良さを見直そう▽

しかし最近、特に若い人たちの間には、動物性脂肪の多い欧米型の食事を好む傾向があり、全体的にも、畜産物や油脂類の摂取が増えていきます。このままの状態が続くと、将来、わが国も「アメリカの悩み」を背負うことにもなりかねません。

こうしたことから、いまま一度見直したいのが、米を中心とする日本型の食生活です。ご飯が良質の植物性タンパク質の供給源となり、脂肪の取り過ぎに歯止めをかけてくれます。アメリカで日本人の食生活を注目されるのは、この米を主食とする食習慣にあるのです。



- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|----|
| 今井 忠市 | 目黒 トシ | 青木 良平 | 神田 ミツエ | 故人 |
| 75 | 80 | 84 | 63 | |
| 木津 下 | 沢海 上 | 小杉 上 | 横越 上 | 地区 |
-
- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新井 幸治 | 小出 幸治 | 阿部 智子 | 渡辺 孝司 | 酒井 雅史 | 中村 聡美 | 佐藤 正則 | 小池 孝也 |
| 英二 | 横越 中 | 横越 上 | 川根谷 内 | 川根谷 内 | 小杉 上 | 二本木 上 | 沢海 中 |
-
- | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新井 邦男 | 青木 美奈子 | 塚本 博夫 | 斎藤 良子 | 渡辺 敬理 | 八木 真一 | 内山 恵美子 | 山崎 明子 | 小嶋 久子 | 今泉 正雄 | 市村 正雄 | 川嶋 正雄 |
| 小杉 中 | 亀田 町 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 | 新津 市 |

おめでとう (3月届)

おめでとう (3月届)

おめでとう (3月届)